

年頭にあたって

新年明けましておめでとうございます。

元旦からの勤務ご苦労様です。元旦から交番検査の勤務というのは今まで記憶にありません。これもすべてリニアのためでしょうか……？

東日本大震災から2年9ヶ月が経過しましたが、復興への道のりは遠く、被災者は厳しい生活を今だ余儀なくされています。汚染水漏れ、除染、燃料棒の抜取など多くの問題が山積しているにもかかわらず、国としての政策や対策は何ら示されてはいません。それと逆行するかのようには安倍政権は、戦争の出来る国づくりへとひた走っています。憲法改正をも視野に、情報公開と言われる時代に言論の自由をも奪う、特定秘密保護法案の可決や武器輸出三原則の改正など、私たちは一切の戦争政策に反対し、憲法9条を守る闘いを今まで以上に行っていかなければなりません。そして国民の大きな負担となる消費税増税にも反対していきます。

会社は、山田社長の発言にみられる「リニアはペイしない」は利益が出ない、元が取れない、維持費が高くペイ出来ないということだと受け取れますが、そのためには新幹線をフルに走らせ、その利益をすべてリニアに注ぎ込み、足りない分は国費からという思惑があるのでしょうか？ 残土、大深度トンネル、環境破壊、電磁波等の多くの問題は未だ解決されていません。リスクのあるリニア中央新幹線建設には反対です。

今年度は過去最高の利益にもかかわらず社員に対しては『規律と忠誠心』を押しつけ、職場ではプロジェクトチームを多く作り管理者の仕事を一般社員に担わせ、手待ち時間までも使って社員が社員を管理している姿勢は異常です。『規律と忠誠心』の意を受けた社員のチクリ（密告）が横行し、先輩社員に対してまで管理者的な物言いと態度には目に余るものがあります。決して許すことが出来ません。

そんな中で会社は、私たちの仲間2名に対して期末手当を一方向的にカットしてきました。会社の言う「総合的判断」との理由だけで説明は一切ありません。それでカットされたのでは、たまったものではありません。現場管理者の報告が基になっているのだから報告した内容を言うべきである。不当な処分乱発を絶対許すことが出来ません。

日常の挨拶も出来ない管理者。暗い車内に黙って立って作業状態を監視している管理者の方がもっと問題ではないのでしょうか？！

一分間の賃金カットや不当なボーナスカットに象徴される異常な労務管理と対決し、裁判・労働審判なども活用して闘います。また、12月24日に提案された3月ダイヤ改からの構内操縦者の要員削減にも反対です。

明るく楽しい職場をつくるために分会一丸となって奮闘しようではありませんか！そして良識ある他労組の仲間と共に頑張りましょう。

分会執行委員会はその最先頭で奮闘する決意です！

本年もよろしくお願ひします。

2014年 元旦

JR 東海労東京車両所分会 執行委員会